



悲しい事故を起こさないためにも

守ろう！ルールとマナー 秋の全国交通安全運動

～スタートは ベルトのカチャリ 聞いてから～

秋の全国交通安全運動が9月21日(日)～30日(火)に行われます。スローガンは「スタートは ベルトのカチャリ 聞いてから」。交通事故は人ごとではありません。特に年々増加しているのが高齢者の事故。高齢者自身が気を付けることはもちろん、ドライバーも高齢者に対し、思いやりのある運転を心がけましょう。また、千葉県はシートベルトの着用率が全国平均を下回っています。大人はドライバーも同乗者もシートベルトを、子どもはチャイルドシートを必ず着用しましょう。☎ 交通施設課 ☎7167 1304

高齢者 ドライバースクール

とき 9月24日(水)午前9時～正午 雨天決行
ところ 西柏自動車教習所(柏の葉6丁目)
対象 市内在住の65歳以上で、日ごろ自動車を運転しているかた、20人 以前に参加したかたを除く
内容 危険予測運転、内輪差や死角の体験、応急救護措置
費用 無料
申し込み はがきに「高齢者ドライバースクール希望」と明記し、住所・氏名・年齢・電話番号を書いて、〒277 0082 柏の葉6丁目6 1 西柏自動車教習所へ、9月18日(木)までに郵送で(必着) 応募者多数の場合は抽選。当選者には電話で連絡します
 交通施設課 ☎7167 1304
 西柏自動車教習所 ☎7131 1211

女性のためのドライビングスクール

とき 9月22日(月)午前9時～正午 雨天決行
ところ 柏自動車教習所(松ヶ崎)
対象 市内在住の女性で、運転免許を取得したいか日ごろ運転しているかもう一度ポイントを学びたいかた、20人 以前に参加したかたを除く
内容 危険予測運転、運転免許取得相談、運転体験
費用 無料
申し込み はがきに「女性のためのドライビングスクール希望」と明記し、住所・氏名・年齢・電話番号を書いて、〒277 0835 松ヶ崎1201 柏自動車教習所へ、9月19日(金)までに郵送で(必着) 応募者多数の場合は抽選。当選者には電話で連絡します
 交通施設課 ☎7167 1304
 柏自動車教習所 ☎7143 8181

高齢者に配慮を、高齢者も気を付けて

高齢者の運転中の事故は、安全の不確認、わき見しているの前方不注意、見ているようで見えていない動静不注意が主な原因です。市では、高齢者と女性のためのドライバースクールを行います(別掲)。運転に不安があるかたは参加してみてもいいですか。高齢者の歩行中の事故は、①発生時間は午後4時～7時台に多い②歩行中の死者の9割は道路横断中③道路横断中のうちの約7割が横断歩道のない場所④信号機のない交差点で6

割、直線道路で4割発生⑤自宅から事故現場までの距離は半数が100メートル以下となっています。夕方に外出する際は、明るい色の服装や反射材を身に付け、運転者から目立つようにしましょう。また、運転者も高齢者が道路を横断しているときは、状況に応じて止まったりスピードを落としたりするなど、心配りをして運転しましょう。



飲酒運転は絶対に「ノー」

飲酒運転による事故が後を絶ちません。「少しだから」「酔っていないから」など、そういう甘えが悲惨な事故を起こすのです。飲酒運転は絶対にやめましょう。



飲酒運転には罰則(下表)と運転免許の行政処分が科せられます。同乗者や店のかた、一緒に飲んだかたでも、運転を命じたりした場合は罰せられます。

酒酔い運転	アルコールの影響により正常な運転ができない恐れのある状態	→ 3年以下の懲役 50万円以下の罰金
酒気帯び運転	呼気検査によりアルコール濃度を測定して判断する	→ 1年以下の懲役 30万円以下の罰金
危険運転致死罪	アルコールの影響により正常な運転が困難な状態で交通事故を起こし、人を死亡させた場合	→ 1年以上の有期懲役 (15年以下)
危険運転致傷罪	アルコールの影響により正常な運転が困難な状態で交通事故を起こし、人を負傷させた場合	→ 10年以下の懲役

自転車事故は通勤・通学時に多発

昨年、柏警察署管内で発生した人身事故は2,560件で、そのうちの3割は自転車に関係したものです。主に通勤・通学時に多く発生しており、年々増加傾向にあります。自転車事故を起こした人は、赤信号で渡ったり、右側通行をしたりするなどの身勝手な行動をとり、交通ルールやマナーを守っていないのが特徴です。

交通安全チャリティーフェア

とき 9月27日(土)午前11時～午後2時 雨天中止
ところ 鳥屋柏店屋上
内容 クイズ・ゲーム・パザーなど
 柏地区安全運転管理者協議会 ☎7148 5180

学ぼう!遊ぼう!いきいきわくわく!

公民館フェスティバル

とき 9月27日(土)・28日(日)午前9時～午後5時
内容 ・サークル・団体などの活動成果の発表と展示
 歌声喫茶、編み物、コーラス、民謡、琴、太極拳、自ぎょう術、茶道、絵画、写真、俳句、社交ダンス、マジック、カントリーダンス、ジャズダンス、ヨーガ、カラオケ、気功、英語、ウォーキング、ゲーム、講演会、健康体操など
 ・1日サークル体験教室 事前申し込み(定員に満たないものは当日参加可)
 ・子どもの催し
 親子ふれあい広場、昔遊びコーナー、ジャズダンス、茶道教室、工作教室など
 ・喫茶コーナー(有料)
 フランクフルト・豚汁・焼きそば・おにぎり・炊き込みご飯など

●和楽器の演奏

とき 9月27日(土)午後1時～2時
内容 箏(こと)・尺八・三味線・琵琶・打楽器などの演奏
曲目 春の海、八木節、猿轆(さつとう)、二種の三絃のためのソナタ、ステラオブあかねMエンジェルなど
出演 邦楽合奏団「まどか」

●ざ・大道芸

とき 9月27日(土)午前10時～11時・正午～午後1時・午後2時半～3時半
内容 南京玉すだれ・がまの油売り・皿回し・ジャグリング・腹話術
出演 東京都公認大道芸人(ヘブンアーティスト)など

ところ 中央公民館 費用 無料 実費のイベントあり 申し込み 当日、会場へ直接

☎中央公民館 ☎7164 1811

* 主な内容 *

- 9月市議会の議案 / 市政報告 / 合併協議会で沼南 ... P2
- 町の編入を決定
- パソコンのリサイクルが開始 / 市役所の環境保全 ... P3
- への取り組み
- 特集「柏さん一家のリサイクル大作戦」 ... P4 ~5
- 情報館(講座・講演、お知らせ・こどもの広場) ... P6 ~7
- 街のできごと(フォトニュース) / 芹沢六介の世界 / おとなりさん ... P8

柏市駐輪場等条例の制定など

当初16議案を審議へ

柏市議会平成15年第3回定例会(9月8日開会)は、9月8日に開会しました。今議案では、柏市駐輪場等条例や柏市立こどもルーム条例の一部を改正する条例の制定など、当初16議案が審議される予定です。

柏市駐輪場等条例の制定について
より適正な運営管理に向けて、市営駐輪場の公的施設として定めたり、受益者負担の適正化を図るため、現在一律の駐輪場利用登録手数料を廃止し、駅までの距離など利便性に応じて料金に格差を設けた駐輪場使用料として定めたりするため、駐輪場等条例を制定しよとします。

財産の取得について
(災害対応特殊水槽付き消防ポンプ自動車)
平成2年度に購入した水槽付き消防ポンプ自動車が一十二年を経過し、車両を更新するため、新たに災害対応特殊水槽付き消防ポンプ自動車一台を購入しようとするものです。
このほかの議案は、次のとおりです。
工事の請負契約の締結について(大堀川右岸第8号雨水幹線工事)
財産の取得について(消防ポンプ自動車)
財産の取得について(災害対応特殊水槽付き自動車)
市道路線の認定について
市道路線の廃止について
平成14年度市歳入歳入歳出決算の認定について
平成14年度市病院事業会計決算の認定について
平成14年度市水道事業会計決算の認定について
平成15年度市一般会計補正予算について

財産の取得について
(災害対応特殊水槽付き消防ポンプ自動車)
平成15年度市柏市都市計画事業南柏駅東口土地区画整理事業特別会計補正予算について
平成15年度市介護保険事業特別会計補正予算について
議案の概要については、行政資料室(市役所第2庁舎4階)にある「提出予定議案の説明資料」各近隣センターにある「例規のお知らせ」をご覧ください。

月日	議事内容
9月8日(月)	招集日
12日(金)	一般質問
16日(火)	"
17日(水)	"
18日(木)	"
19日(金)	"
22日(月)	議案質疑
24日(水)	委員会
25日(木)	"
29日(月)	採決

9月市議会

8月10日に柏市議会議員選挙が行われ、新人八人を合わせた第十四期市議会が構成されました。投票に託された市民の信頼にこたえられるよう、市長はじめ職員も新しい市議会の皆さんと切磋琢磨(せつさくさくま)しながら市政運営に当たります。
今年5月と7月に宮城県北部・岩手県南部に地震が、8月には九州・北海道などに豪雨や台風が大きな被害をもたらしました。
9月は防災の月間、市内各所でも防災訓練が行われます。この機会にご家庭でも災害への備えについて、もう一度点検していただきたいと思います。

沼南町を柏市に編入へ 合併協議会で決定

8月26日に開かれた柏市・沼南町合併協議会の第二回会議で、合併の基本事項の一つである合併の方式が、

話し合われ、「沼南町を廃し柏市に編入する」ことが全会一致で決まりました。今後の両市町の事務事業調整は、「この「編入合併」方式に沿って進められます。」「編入合併」は、編入される市町村(沼南町)の法人格が消滅し、編入する市町村(柏市)の法人格が継続するということです。また、この会議では、協定項目や合併後のまちづくりのビジョンとなる新市建設計画の骨子などの基本的事項も承認されました。また、合併協議会の主催

で、新市建設計画作成の参考とするための公聴会が8月24日、31日に柏市、沼南町それぞれの会場で開かれました。発表した千人の住民のかたからは、新交通システムや道路整備、図書館の充実、不登校児・生徒のための専門教育機関の設置、NPOの拠点づくり、手賀沼の大自然公園化など、合併後のまちづくりに関する多くのアイデアが出されました。

種目	ところ	部門・定員
グラウンドゴルフ	柏の葉公園内広場	先着360人
ショートテニス	柏の葉公園内コミュニティ体育館	レディースの部=先着10組、ミックスの部=先着20組、小学生の部=先着30組
ソフトバレーボール	柏西高体育館	レディースの部=先着8チーム、ミックスの部=先着12チーム
散策ウォーク	柏の葉公園内	先着150人

対象 市内在住・在勤・在学のかた
費用 無料
申し込み 9月16日(火)～22日(月)に、体育課(市役所第2庁舎4階)へ電話か直接。申し込みは1人1種目。ソフトバレーボールはチーム単位、ショートテニスは2人1組で申し込みを
その他 ニュースポーツ体験コーナーもあり
◎ 体育課 ☎7167 1536



9月市議会市政報告
柏市長 本多 晃

合併は編入方式に決定 住基カードの交付を開始

市民との協働の考え方や、市民参加の手法、市民公益活動に対する支援のあり方を検討するため、学識経験者やNPO団体代表者などで構成する「市民との協働推進委員会」を設置し、8月25日に第一回の委員会を開きました。

合併は編入方式に決定
住基カードの交付を開始
住基基本台帳ネットワークシステム
8月25日から第二次稼働を開始し、住民票の写しを広域交付や転入転出手続きの簡素化、住民基本台帳カードの交付などができるようになりました。また、本人なりすましによる虚偽の届け出を防止するための本人確認を9月1日から行

住基基本台帳ネットワークシステム
8月25日から第二次稼働を開始し、住民票の写しを広域交付や転入転出手続きの簡素化、住民基本台帳カードの交付などができるようになりました。また、本人なりすましによる虚偽の届け出を防止するための本人確認を9月1日から行

住基基本台帳ネットワークシステム
8月25日から第二次稼働を開始し、住民票の写しを広域交付や転入転出手続きの簡素化、住民基本台帳カードの交付などができるようになりました。また、本人なりすましによる虚偽の届け出を防止するための本人確認を9月1日から行

住基基本台帳ネットワークシステム
8月25日から第二次稼働を開始し、住民票の写しを広域交付や転入転出手続きの簡素化、住民基本台帳カードの交付などができるようになりました。また、本人なりすましによる虚偽の届け出を防止するための本人確認を9月1日から行

友好都市締結20周年記念
承德市訪問ツアーの参加者を募集
柏市国際交流協会では、柏市と中国・承德市との友好都市締結20周年を記念して、承德市訪問ツアーを行います。承德市の訪問をはじめ、北京・杭州・紹興といった人気都市を巡るツアーです。ぜひ参加をお待ちしています。

と き 10月16日(木)～22日(水) 6泊7日 承德2泊・北京1泊・杭州3泊
対 象 ①～③の条件を満たすかた、先着15人程度①市内在住である②姉妹・友好都市などの国際交流に関心がある③国際交流協会の活動に興味があり、柏市国際交流協会に入会する意思がある
費用 189,300円(2人1部屋利用) 任意の旅行傷害保険料・渡航手続き費用は除く
申し込み 9月16日(火)午前9時から、国際交流室内柏市国際交流協会事務局(市役所第2庁舎3階)へ電話か直接

◎ 国際交流室内柏市国際交流協会事務局 ☎7167 0941

千葉県スポーツ・レクリエーション祭
と き 10月12日(日)午前9時～午後0時40分 当日、午前8時半から柏の葉公園内コミュニティ体育館前(ソフトバレーボールは柏西高体育館)で受付
種目 ところ 部門・定員
グラウンドゴルフ 柏の葉公園内広場 先着360人
ショートテニス 柏の葉公園内コミュニティ体育館 レディースの部=先着10組、ミックスの部=先着20組、小学生の部=先着30組
ソフトバレーボール 柏西高体育館 レディースの部=先着8チーム、ミックスの部=先着12チーム
散策ウォーク 柏の葉公園内 先着150人
対象 市内在住・在勤・在学のかた
費用 無料
申し込み 9月16日(火)～22日(月)に、体育課(市役所第2庁舎4階)へ電話か直接。申し込みは1人1種目。ソフトバレーボールはチーム単位、ショートテニスは2人1組で申し込みを
その他 ニュースポーツ体験コーナーもあり
◎ 体育課 ☎7167 1536



となり町 沼南



冷夏と言われた夏も終わりを告げ、味覚の秋の到来。沼南町には、美味しい食べ物がたくさんあります。

まず、8月下旬から店先に並ぶのは「ナシ」。高柳・藤ヶ谷・塚崎・箕輪・泉地区などには、蔵庫で冷やした食べると格別です。特に沼南のナシは、毎年行われる千葉県産の品評会に出品し、農林水産大臣賞などを常に上位の成績を収める、逸品そのものです。高柳地区の観光農園では、10月中旬までナシの収穫も行っていますので、ぜひ利用ください。

⑥ ナシもぎ・ブドウ狩り 秋の味覚がいつぱい

約四十軒のナシ園があり、幸水・豊水・新高などの品種が作られています。今は豊水から新高に切り替わる時期です。今年高柳の影響で、農作とはいえないかもしれませんが、甘さは保証付き、冷蔵庫で冷やした食べると格別です。特に沼南のナシは、毎年行われる千葉県産の品評会に出品し、農林水産大臣賞などを常に上位の成績を収める、逸品そのものです。高柳地区の観光農園では、10月中旬までナシの収穫も行っていますので、ぜひ利用ください。

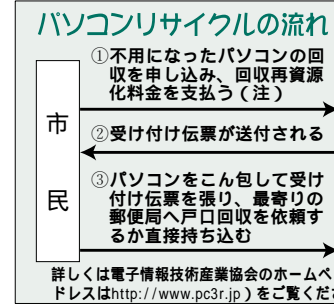
また手賀大橋の近くには、ナシ園などと並び「巨峰」を栽培している農園もあります。9月中旬はちょうど、収穫の最盛期です。大粒で甘さののちたブドウも、秋の味覚の一つです。ブドウ狩りは、9月下旬まで楽しめます。

道の駅「しゅつなん」では、ナシやブドウのほかには、ツマイモなども店頭に並びます。休日の一日を手賀沼周辺でのんびりと散歩ながら、秋の味覚を楽しんではいかがでしょうか。

沼南町農政課 ☎7191 1111

4月から市では回収しません パソコンのリサイクルが開始

IT社会の進展で、家庭にもパソコンが普及してきました。同時に、故障や新機種の登場などによりパソコンを買い替えるかたも増えていきます。このような中、ごみとして捨てられている使用済みのパソコンから使える部品を再利用し、廃棄物を減らすため、家庭用パソコンのリサイクル事業が



4月以降、使用済みの家庭用パソコンは原則として郵局を通じてメーカーに引き渡すことになりました。PCリサイクルマークが張られているパソコンを除いては、回収再資源化料金がかります。主なパソコンメーカー(NEC・東芝・ソニー・日立・シャープ)の5社の回収再資源化料金は、

4月以降、使用済みの家庭用パソコンは原則として郵局を通じてメーカーに引き渡すことになりました。PCリサイクルマークが張られているパソコンを除いては、回収再資源化料金がかります。主なパソコンメーカー(NEC・東芝・ソニー・日立・シャープ)の5社の回収再資源化料金は、

地球温暖化や廃棄物問題など、今日の環境問題を解決するためには、市民・事業者・行政が協力して取り組むことが必要です。

市役所も、平成12年8月に地球温暖化対策や省エネ・省資源を目的とした「柏市エコアクションプラン」を作成し、平成13年3月に環境マネジメントシステム

市役所も頑張っています 環境保全への取り組み

デスクトップパソコン七千円(ディスプレイ四千円・本体三千円)、ノートパソコン三千円です。なお、プリンター等付属機器はこの制度の対象外です。

△ 国際規格であるISO 14001の認証を取得し、さまざまな環境保全の取り組みを進めています。

△ エコアクションプラン

△ 平成14年度の実績(別表)

△ 平成12・14年度に七十四項目の「環境目標」を設定

△ 平成12・14年度に七十四項目の「環境目標」を設定

△ 平成12・14年度に七十四項目の「環境目標」を設定

表1 エコアクションプランの実績

項目	14年度		増減量(増減率)
	11年度(基準年度)	14年度	
電気使用量	53,102,190kwh	52,435,695kwh	666,495kwh (-1.3%)
水使用量	939,066㎡	939,146㎡	54,080㎡ (5.4%)
都市ガス使用量	1,884,670㎡	1,647,603㎡	237,067㎡ (14.4%)
ガソリン使用量	195,517ℓ	200,045ℓ	4,528ℓ (2.3%)
軽油使用量	365,658ℓ	404,748ℓ	39,090ℓ (9.7%)
紙(A4)使用枚数	48,716,080枚	47,635,641枚	1,080,439枚 (2.3%)
低公害車導入率(注1)	8.6%	6.2%	
温室効果ガス排出量(注2)	27,925,068kgCO ₂	28,514,967kgCO ₂	589,899kgCO ₂ (2.1%)

対象は平成12年4月1日現在に柏市が保有する施設

注1: 低公害車は、天然ガス自動車・ハイブリッド自動車・八都県市指定低公害車

注2: 「温室効果ガス排出量」については、廃プラスチックの焼却による排出量を除く

表2 ISO14001の取り組み結果

環境目的	環境目標	平成12~14年度実施結果
地域の特性を尊重した環境づくりを推進する	手賀沼の浄化	ホテイアオイの植栽10,800㎡、アオコの回収2,148.6t
①自然環境を生かしたまちづくり(湧(ゆう)水・地下水の保全と活用)	環境整備と施設の安全性を確保	湧(ゆう)水周辺の草刈り15回・清掃18回、水道等の修繕
②地域環境への配慮	街の目印となる樹木や景観上重要な樹木を保全	12年度19基、13年度9基、14年度101基
市民一人ひとりの気配りにより環境負担を低減する	環境家計簿を11万部配布	配布数52,725部
地球・地域環境にやさしいまちづくりを推進する	アイドリング・ストップ運動を推進	啓発用リーフレットの配布365部、横断幕の設置延べ80日
①地球環境への配慮	中小企業のISO14001の認証取得を年間3件支援	14年度4件補助
②地域環境への配慮	廃棄物の減量、リサイクルを推進	資源品回収量84,616t、生ごみ処理容器購入補助1,962基、ごみ減量説明会58回、ごみ体験ツアー75回、リサイクルプラザの建設
市民の良好な生活環境を保全する	大気汚染防止法に基づく108事業所への立入検査	立入検査111事業所
①廃棄物の減量化と適正処理	水質汚濁防止法に基づく330事業所への立入検査	立入検査332事業所
②環境への負荷が少ない都市づくり	ゴミゼロ運動の実施	空き缶等の回収37.3t
地域に根ざした環境の保全・創造を推進する	手賀沼船上見学会の開催(参加者3,000人)	参加者5,482人
地球環境への理解を深める	環境の月事業の実施	環境の切手展、親子エコクッキング参加者29人、パドカーピング参加者17人、エコ検定試験参加者81人
公共工事に伴う環境負担を低減する	設計段階において環境に配慮した工法や機械・機器を選択	低騒音・低振動工法、排出ガス対策型機械、低騒音・低振動型機械の採用、排ガス処理設備の高度化、オゾン層破壊係数が0の冷媒使用
行政事務に伴い排出される廃棄物を削減する	平成16年度までに可燃ごみの排出量を5%削減	12年度7.0%減、13年度16.4%減、14年度29.6%減(いずれも11年度比)

はっけふーり、のこった!

八朔相撲

五穀豊じょうを願い、布施弁天の境内で行われたのが始まりと伝えられる伝統行事。みんなで応援して熱くなりませんか。

とき 10月4日(土)午前9時~午後3時 雨天の場合は10月5日(日)

ところ あけぼの山農業公園果樹園内の特設土俵

内容 大人・子ども(地区内小・中学生150人)の相撲の取り組み

入場料 無料

その他 模擬店あり

☎ 布施近隣センター ☎7132 3100

ほのぼのプラザの催し

◆◆ 楽しいえほんのせかい ◆◆

とき 10月1日(水)午後2時~3時

対象 市内在住のかた、先着20人

内容 「やせたぶた」「やまばのにしき」などの読み聞かせ

申し込み 当日、会場へ直接

◆◆ 詩吟で健康づくり ◆◆

とき 10月8日~12月24日の毎週水曜日午前10時~正午(11月5日と12月3日を除く、計10回)

対象 市内在住で60歳以上のかた、20人

内容 神風流講師により初歩から詩吟を学びます

申し込み 往復はがきに「詩吟」と明記し、住所・氏名・年齢・電話番号と返信面のおて先を書いて、〒277 0051 加賀3丁目16 8 ほのぼのプラザ まで、9月25日(木)までに郵送で(必着) 応募は1人1通、応募者多数の場合は抽選

☎ ほのぼのプラザ ☎7170 5570

いずれも会場は介護予防センター「ほのぼのプラザ」です。費用は無料

◆◆ リフレッシュセミナー「からだ(足・膝・腰)を守るシューズの選び方・そろえ方」 ◆◆

とき 10月22日(木)午後1時半~3時半

対象 市内在住で60歳以上のかた、先着45人

申し込み 9月17日(水)午前9時から、同センターへ電話で

◆◆ 園芸講座「チューリップを美しく咲かせる方法」 ◆◆

とき 10月12日(日)午前10時~正午

対象 市内在住で60歳以上のかた、30人

内容 球根の植え付け方法を実技も交えて学びます

申し込み 軍手、移植コテ、作業ができる服装、筆記用具

申し込み 往復はがきに「園芸講座」と明記し、住所・氏名・年齢・電話番号と返信面のおて先を書いて、〒277 0051 加賀3丁目16 8 ほのぼのプラザ まで、9月30日(火)までに郵送で(必着) 応募は1人1通、応募者多数の場合は抽選

情報館

※見出しが色刷りのものは市からお知らせです

市役所 ☎ 7167-1111

講座・講演

高田女性セミナー公開講座

とき・内容 ① 応急手当 9月25日(木) 午前10時~正午 ② ウォーキング 10月2日(木) 午前10時~正午

ところ ① 高田近隣センター ② 高田緑地(雨天時は高田近隣センター)

対象 市内在住の女性

各コース先着二十人

費用 無料

用意する物 ②は ひも付き靴(雨天時は上履き)タオル 水筒

申し込み ①・②とも 9月16日(火) 午前9時から 高田近隣センターへ電話が直接

同高田近隣センター ☎ 144 9292

するための食生活の講話、食生活チェック、調理実習

費用 六百元(調理実習費)

申し込み 9月16日(火) 午前9時から、健康推進課へ電話で

同健康推進課 ☎ 7164 3333

営業職チャレンジ講座

とき 10月1日(水) 午前9時~午後5時

ところ 勤労会館

対象 市内在住・在勤・在学中、営業職を目指すか、配置転換等が見込まれるかた、二十五人

内容 ビジネスマナー、セールストークのコツなどを学びます

費用 無料

申し込み 往復はがきにて「営業職講座希望」と明記し、住所・氏名・年齢・電話番号・受講動機と返信面のおて先を書いて、〒277 8505 柏市役所商工課へ、9月22日(月)までに郵送で(必着) 応募者多数の場合は抽選

同商工課 ☎ 7167 1

フレッシュシルバー

とき 10月1日~11月19日の毎週水曜日午後1時半~3時半(計八回)

ところ 南部近隣センター

対象 市内在住で六十歳以上のかた、先着四十八人

内容 「心豊かな生活」をテーマに、悪徳商法対策、ミニ園芸、館外学習など

費用 無料(製作実習・館外学習費は実費)

申し込み 9月16日(火) 午前9時から、南部近隣センターへ電話が直接

同南部近隣センター ☎ 173 1000

藤心いきいき学級

とき 10月7日、11月18日の毎週火曜日午前9時45分~11時45分(計七回)

ところ 藤心近隣センター

対象 市内在住で六十歳以上のかた、先着四十人

内容 講演「さまざまなき生がいを求めて」、気功、館外学習など

費用 無料(館外学習費は実費)

申し込み 9月16日(火) 午前9時から、藤心近隣センターへ直接

同藤心近隣センター ☎ 141

ビジネスコンピューティング検定二級受験対策講座

とき 10月10日、12月19日の隔週金曜日、来年1月16日、2月6日の毎週金曜日午前10時~午後5時(計十回)

ところ 勤労会館

対象 市内在住・在勤・在学中、ビジネスコンピューティング検定三級取得者が同程度の知識・技能があるかた、十一人

内容 来年2月15日(日)の受験を目指します

費用 六千円程度(テキスト代)

申し込み 往復はがきにて「二級受験対策講座希望」と明記し、住所・氏名・年齢・電話番号・受講動機・三級取得年かパソコン歴と返信面のおて先を書いて、〒277 8505 柏市役所商工課へ、9月25日(木)までに郵送で(必着) 応募者多数の場合は抽選

同商工課 ☎ 7167 1

サービス接遇講座

とき 10月14日、11月25日

対象 市内在住の六十歳以上で、調理などの家事が未経験の男性、先着二十五人

内容 調理方法、生活便用品の紹介、調理実習など

費用 五百円程度(調理器具代)

申し込み 往復はがきにて「サービス接遇講座希望」と明記し、住所・氏名・年齢・電話番号・受講動機と返信面のおて先を書いて、〒277 8505 柏市役所商工課へ、9月25日(木)までに郵送で(必着) 応募者多数の場合は抽選

同商工課 ☎ 7167 1

男性の料理講座

とき・ところ 10月24日(金) 午前10時~正午 身体障害者福祉センター、10月31日(金) 午前10時~午後2時 中央公民館(計二回)

対象 市内在住の六十歳以上で、調理などの家事が未経験の男性、先着二十五人

内容 サビス接遇検定二級と準一級受験を目指します

費用 四千円程度(テキスト代)

申し込み 往復はがきにて「サービス接遇講座希望」と明記し、住所・氏名・年齢・電話番号・受講動機と返信面のおて先を書いて、〒277 8505 柏市役所商工課へ、9月30日(火)までに郵送で(必着) 応募者多数の場合は抽選

同商工課 ☎ 7167 1

ヘルシースライフ食事学

とき 9月29日(月)・10月6日(月) 午前10時~午後0時半、10月6日は午後1時半まで、計二回

ところ 保健センター

対象 市内在住の六十歳以上で、調理などの家事が未経験の男性、先着二十五人

内容 生活習慣病を予防

申し込み 往復はがきにて「ヘルシースライフ食事学」と明記し、住所・氏名・年齢・電話番号・受講動機と返信面のおて先を書いて、〒277 8505 柏市役所商工課へ、9月22日(月)までに郵送で(必着) 応募者多数の場合は抽選

同商工課 ☎ 7167 1

サービス接遇講座

とき 10月14日、11月25日

対象 市内在住の六十歳以上で、調理などの家事が未経験の男性、先着二十五人

内容 調理方法、生活便用品の紹介、調理実習など

費用 五百円程度(調理器具代)

申し込み 往復はがきにて「サービス接遇講座希望」と明記し、住所・氏名・年齢・電話番号・受講動機と返信面のおて先を書いて、〒277 8505 柏市役所商工課へ、9月25日(木)までに郵送で(必着) 応募者多数の場合は抽選

同商工課 ☎ 7167 1

中央公民館の一般講座

講座名	とき	対象	内容	申し込み
① NPO講座	10月5日~26日の毎週日曜日(計4回)	市内在住・在勤・在学中のかた、先着40人	NPOについて、先着事例を学びます	9月16日(火) 午前9時から、中央公民館へ電話が直接
② 環境問題を考える講座	10月9日~11月6日の毎週木曜日(計5回)	市内在住・在勤・在学中のかた、先着30人	東京電力福島第二原子力発電所視察など	9月16日(火) 午前9時から、中央公民館へ電話が直接
③ 「変わる柏大発見!」	10月11日~11月22日の毎週土曜日(計7回)	市内在住・在勤・在学中のかた、先着70人	柏のまちの現状を知り、未来の柏の姿について学びます	はがきにて「変わる柏大発見希望」と明記し、住所・氏名・年齢・電話番号を書いて、〒277 0005 柏5丁目8 12 柏市中央公民館へ、10月1日(水)までに郵送で(必着) 応募者多数の場合は抽選

中央公民館のパソコン講座と相談

講座・相談名	とき	対象	内容	申し込み
④ デジタル写真旅行記作成講座	10月6日(月) 午後1時半~4時半	市内在住・在勤・在学中のかた、25人	旅行の写真とデジタル写真を張り付けてオリジナル旅行記を作ります	往復はがきで希望する講座名を明記し、住所・氏名・年齢・電話番号と返信面のおて先を書いて、〒277 0005 柏5丁目8 12 柏市中央公民館へ、9月25日(木)まで、9月10日(日)までに郵送で(必着) 応募は1人1通、応募者多数の場合は抽選、以前に受講されたかたは不可
⑤ 成人のインターネット・メール教室	10月18日(土)・25日(土) 午後1時半~4時半(計2回)	市内在住・在勤・在学中のかた、25人	パソコンやインターネットの基礎を学びます	同日、会場へ直接
⑥ ワード初心者コース	10月19日(日)・26日(日) 午前9時半~午後0時半(計2回)	市内在住・在勤・在学中のかた、25人	案件状を作成しながらワードの基本を学びます	同日、会場へ直接
パソコン相談コーナー	9月28日(日) 午後1時半~4時半	市内在住・在勤・在学中のかた	ワードやエクセルを使っての悩み事に答えります	同日、会場へ直接

同中央公民館 ☎ 7164 1811

親子アウトドア教室

とき 10月4日(土) 午前9時~午後3時

ところ 青少年センター

対象 市内在住の小学生と保護者、先着15組

内容 竹藪を作ってパン作り、ロープワーク、野外レクリエーションなど

費用 200円(材料費等)

用意する物 長袖・長ズボン・帽子・軍手・タオル・筆記用具

申し込み 9月16日(火) 午前9時から、青少年センター内へ電話が直接

同青少年課 ☎ 7131 5896

ふれあいハピリ

とき	ところ	とき	ところ
第1月曜日	アミューゼ 柏	第2水曜日	ほのぼのプラザ ますお
第1水曜日	高田近隣センター	第2金曜日	西原近隣センター
第1木曜日	豊四季台近隣センター 体育館	第3火曜日	光ヶ丘近隣センター
第2火曜日	いきいきプラザ	第3水曜日	松葉近隣センター

時間はいずれも午前10時~正午。祝日の場合は翌週に繰り越します

対象 市内在住の40歳以上で、年齢に伴い足腰が弱ってきたか、家に閉じこもりがちなかた 介護保険対象のかたも参加できます

内容 簡単な体操やゲーム、創作活動など

費用 無料

申し込み 身体障害者福祉センターへ、電話・ファクスが直接

同身体障害者福祉センター ☎ 7163 9353

トランス市派遣青少年の帰国報告会

とき 10月5日(日) 午後1時半~3時

ところ 勤労会館

対象 市内在住のかた、先着50人

内容 8月に姉妹都市の米国・トランス市を訪問した青少年が、その体験を報告します

費用 無料

申し込み 9月16日(火) 午前9時から、柏市役所国際交流室内柏市国際交流協会事務局(市役所第2庁舎3階)へ電話が直接

同国際交流室内柏市国際交流協会事務局 ☎ 7167 0941

国民健康保険料第4期 介護保険料第4期

納期限は9月30日(火)

口座振替のかたは預貯金残高にご注意を

国民健康保険料は保険課 ☎ 7167-1129
介護保険料は介護保険課 ☎ 7167-1134

市民講座「自分を生かす」

10月16日(日)11月27日(日)の毎週木曜午前10時(正午)(計七回)

対象 市内在住・在勤で思春期の子を持つ女性 先着三十人

申し込み 9月16日(火)午前9時から、永楽台近隣センターへ電話が直接

7163 1201

かな書道入門講座

10月25日(日)12月13日(日)の毎週土曜午前10時(正午)(計八回)

対象 市内在住・在勤の先着三十人

お知らせ

手話通訳・要約筆記

病院や学校などに行くときに手話通訳や要約筆記を必要とする方に派遣しています

対象は聴覚障害者のかたで、こちらも事前登録が必要です

市街化調整区域の建築形態規制案の縦覧と説明会

建築基準法の改正により、市街化調整区域(白地)の建築形態規制が来年5月17日(月)から施行される予定です

縦覧 とき 9月16日(火)10月23日(木)午前9時半午後4時

申請方法

印鑑と養育者名義の預金通帳(郵便局を除く)を持って、児童育成課(市役所第一庁舎二階)へ直接

注意 児童手当は申請月の翌月分から計算され、さかのぼっては支給されません

不登校相談会

9月20日(土)午後2時4時

対象 長期欠席傾向にある児童

児童手当の申請をお忘れなく

児童手当は義務教育就学前(平成9年4月2日以降に生まれた)児童を養育しているかたに支給されます

提出場所 建築指導課 提出できるかは、土地の所有者、利害関係者に限ります

危険物取扱者試験 とき 11月30日(日) とき 11月30日(日)

特別納税相談

9月20日(土)午前10時午後3時

対象 市税の納付と納税内容

親子インターネット・メール教室

10月18日(土)午前9時半午後2時(計一回)

対象 市内在住・在勤の小学生と保護者 十四組

子どもの広場

昭和56年以前に建築された木造住宅(在来構)

対象 昭和56年以前に建築された木造住宅(在来構)

申し込み 往復はがきに「親子メール教室希望」と明記し、住所、子どもと保護者の氏名・年齢、電話番号と返信のあて先を書いて

木造住宅の簡易耐震診断相談会

9月28日(日)午前10時午後4時

対象 昭和56年以前に建築された木造住宅(在来構)

児童センターミニミュージカルスタッフを募集

3月下旬に開催予定のミニミュージカルの計画やとりまとめのスタッフを募集します

児童センターミニミュージカルスタッフを募集 3月下旬に開催予定のミニミュージカルの計画やとりまとめのスタッフを募集します

児童センターミニミュージカルスタッフを募集

児童センターミニミュージカルスタッフを募集 3月下旬に開催予定のミニミュージカルの計画やとりまとめのスタッフを募集します

児童センターミニミュージカルスタッフを募集 3月下旬に開催予定のミニミュージカルの計画やとりまとめのスタッフを募集します

児童センターミニミュージカルスタッフを募集 3月下旬に開催予定のミニミュージカルの計画やとりまとめのスタッフを募集します

法を所有するかた、先着三十人

内容 市職員と建築士による耐震診断と相談

申し込み 9月16日(火)午前9時から、建築住宅課へ電話で

申し込み

申し込み 往復はがきに「親子メール教室希望」と明記し、住所、子どもと保護者の氏名・年齢、電話番号と返信のあて先を書いて

申し込み 往復はがきに「親子メール教室希望」と明記し、住所、子どもと保護者の氏名・年齢、電話番号と返信のあて先を書いて

申し込み

申し込み 往復はがきに「親子メール教室希望」と明記し、住所、子どもと保護者の氏名・年齢、電話番号と返信のあて先を書いて

申し込み 往復はがきに「親子メール教室希望」と明記し、住所、子どもと保護者の氏名・年齢、電話番号と返信のあて先を書いて

申し込み 往復はがきに「親子メール教室希望」と明記し、住所、子どもと保護者の氏名・年齢、電話番号と返信のあて先を書いて

催し・講習会

青松会・書展 9/19(日)9時~17時 中公・無料

大川市7167 1934 KIDS'Sマリサイクル

申し込み

申し込み 往復はがきに「親子メール教室希望」と明記し、住所、子どもと保護者の氏名・年齢、電話番号と返信のあて先を書いて

申し込み 往復はがきに「親子メール教室希望」と明記し、住所、子どもと保護者の氏名・年齢、電話番号と返信のあて先を書いて

申し込み

申し込み 往復はがきに「親子メール教室希望」と明記し、住所、子どもと保護者の氏名・年齢、電話番号と返信のあて先を書いて

申し込み 往復はがきに「親子メール教室希望」と明記し、住所、子どもと保護者の氏名・年齢、電話番号と返信のあて先を書いて

申し込み 往復はがきに「親子メール教室希望」と明記し、住所、子どもと保護者の氏名・年齢、電話番号と返信のあて先を書いて

伝言板

茶道・花びきき 第二 (水)9時半 豊四季台近

初心書道 ①三井 高川 ②145 0795

申し込み

申し込み 往復はがきに「親子メール教室希望」と明記し、住所、子どもと保護者の氏名・年齢、電話番号と返信のあて先を書いて

申し込み 往復はがきに「親子メール教室希望」と明記し、住所、子どもと保護者の氏名・年齢、電話番号と返信のあて先を書いて

申し込み

申し込み 往復はがきに「親子メール教室希望」と明記し、住所、子どもと保護者の氏名・年齢、電話番号と返信のあて先を書いて

申し込み 往復はがきに「親子メール教室希望」と明記し、住所、子どもと保護者の氏名・年齢、電話番号と返信のあて先を書いて

申し込み 往復はがきに「親子メール教室希望」と明記し、住所、子どもと保護者の氏名・年齢、電話番号と返信のあて先を書いて

芥沢銚介の世界⁸⁸



文字入り四季文二曲屏風(部分)

深い青色の地に、それぞれの季節を象徴する模様と「春」「夏」「秋」「冬」の文字をさりげなく配して四季を表現しています。

芥沢銚介の屏風

来年1月18日(日)まで開催中

休館日は毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は、翌日)

市立砂川美術工芸館 柏市柏260 ☎7164-6413



敬老の日に先立って9月3日に行われた長寿者訪問で、本多市長が増尾在住の森谷常次郎さんを訪れました。森谷さんは今年で101歳。好きなものは魚料理で、庭の草取りは今でも自分で行うそうです。昔のことはきはきと、時には懐かしむように話してくれた森谷さんに、市長は「これからも元気で長生きしてください」と激励しました。今年、市内で100歳以上となるかたは32人(男4人・女28人)です。

いつまでもお元気で
市内の長寿者を訪問



今に見てろよ!オしだつて 永楽台で男の料理教室

男も料理ぐらいできないと。8月28日、永楽台近隣センターで初心者のための料理教室「男の腕まくり」が行われました。今までインスタントラーメンしか作ったことがなかったかたや、食事のたびに「たまには作ったら」という妻の視線が気になって、というかたなど20人が参加し、慣れない包丁を手に悪戦苦闘。9月中旬まで続くこの教室、皆さん無事(?)に卒業できるかな。



教えたも上手だね 市柏高のバスケット教室

市立柏高校で8月30日、サマースクールの一環としてバスケットボール教室が開かれました。市立柏高校女子バスケットボール部は県内屈指の強豪チーム。参加した市内の小・中学生約100人は、パスの受けかたやディフェンスをかわしてシュートするまでの体の使いかたなど基礎技術を教わりました。部員の的確なアドバイスでシュートが決まると、目を丸くして喜んでいる子も...

自分で守ろう自分の命 名戸ヶ谷小で防災訓練



夏休み最後の日曜日となった8月31日、名戸ヶ谷小学校では約1,500人が参加して、総合防災訓練が行われました。これは南関東地域で発生した震度6強の地震を想定したもので、消火器による初期消火・応急救護訓練など内容はさまざま。実際の火災さながらの煙体験では、視界の悪い中で必死に出口を探していました。10月5日には、柏第七小学校で地区防災訓練が行われます。まさかのときのために、お近くのかたはぜひ参加してください。



へブンアーティストを取得した大道芸人
わか たけ げん た
若竹 源太さん

9月27日(土)に中央公民館で行われる「おとやさん」に出演する(詳しくは一面)



今年1月、東京都が認定する大道芸のライセンス「ヘブンアーティスト」を取得した若竹源太(おとやさん)が、本名「若竹源太」の油売りや南蛮子など、さまざまな衣装を披露する大道芸人だ。この資格があれば、都内の指定された公園など公共の場で自由に芸を披露することができる。合格率は約三〇%。現在、一三〇組が登録されている。以前は「JR」に勤めていた。時間に追われる秒刻みの仕事で日々神経をすり減らす中、気分転換にと手品サークルに飛び込んだのが、今から十五年前。何かが人前でできるものをやりたかった。「幼少のころ、相撲巡業や芝居を親とよく見に行った。そのころから、人を楽しませるものに興味を持った」といふ。その後、平成9年に大道芸を学び始める。「ステージと違い、

芸も自分もピッカピカに

誰も観客がないところから始めるのが大道芸。いかに気を引いて立ち止まらせるか、頭の痛いところだが、「それが腕の見せどころ」。何かやっているそと人が集まってくる。その感覚がたまらない」と大道芸の魅力を手振りを見せてにややかに話す。芸に欠かせない衣装は妻の手作り。「着たと飽きられるからと二着・三着と作ってくれるんです」と少し照れくさそう。平成11年には南米・ペルーで日本人移住百周年記念フェスティバルに出演。手品で出したこのほりを九十歳の目黒二世の男性に手渡した。さすが、望郷の想いからか急に泣き出したという。戸部さんの芸には技術だけでなく、温かさがある。地域では、環境美化推進員や子ども会役員も務める。子どもを前にした芸では、「ごみのポイ捨てはダメと口上に入れたらダメ」。毎朝、散歩がてら近くの神社の境内で練習する。「ピッカピカに芸を磨き見る人をもっと喜ばせ、自分も輝きたい」と話す若竹源太さん。秋空の下、今日も街のどこかで道行く人を楽しませていくことだ。

旭町一丁目在住、六十五歳
妻と養母の三人暮らし